

平成 22 年 12 月期 第 2 四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成 22 年 8 月 12 日

上場会社名 ビリングシステム株式会社

上場取引所 東

コード番号 3623 URL <http://www.billingjapan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 江田 敏彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 住原 智彦

TEL 03-5405-8671

四半期報告書提出予定日 平成 22 年 8 月 13 日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1 . 平成 22 年 12 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 22 年 1 月 1 日 ~ 平成 22 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計) (% 表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22 年 12 月期第 2 四半期	612		89		89		77	
21 年 12 月期第 2 四半期								

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22 年 12 月期第 2 四半期	4,982 70	
21 年 12 月期第 2 四半期		

(注) 1 . 当第 1 四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成 21 年 12 月期第 2 四半期の数値及び対前年同第 2 四半期増減率については記載しておりません。

2 . 平成 22 年 12 月期第 2 四半期の潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有する株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22 年 12 月期第 2 四半期	4,360	1,433	32.8	91,065 47
21 年 12 月期				

(参考) 自己資本 22 年 12 月期第 2 四半期 1,411 百万円 21 年 12 月期 百万円

(注) 当第 1 四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成 21 年 12 月期の数値については記載しておりません。

2 . 配当の状況

(基準日)	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21 年 12 月期		0.00		0.00	0.00
22 年 12 月期		0.00			
22 年 12 月期(予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3 . 平成 22 年 12 月期の連結業績予想 (平成 22 年 1 月 1 日 ~ 平成 22 年 12 月 31 日)

(% 表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,274		208		209		223		14,411.03

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

(注) 連結業績予想につきましては、当第 1 四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期の増減率については記載しておりません。

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 社（社名）、除外 社（社名）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更：無

以外の変更：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

期末自己株式数

期中平均株式数（四半期累計）

22年12月期2Q	15,503株	21年12月期	15,503株
22年12月期2Q	株	21年12月期	株
22年12月期2Q	15,503株	21年12月期2Q	15,503株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	5
(第2四半期連結累計期間)	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. (参考) 個別財務諸表等	8
(1) (参考) 四半期貸借対照表	8
(2) (参考) 四半期損益計算書	9
(3) (参考) 四半期キャッシュ・フロー計算書	10

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・平成22年8月23日(月)・・・機関投資家向け決算説明会

1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の増加や企業収益の改善等に伴い景気は回復傾向にあるものの、欧州の金融不安による信用収縮や円高傾向が続く不安定な為替相場の影響、またデフレの進行や不安定な雇用情勢など、依然として不透明な状況で推移しております。

こうした状況の中、当社グループの業務受託事業については、主にオンライン証券、外為証拠金取引業者向けに提供しているクイック入金サービスが130,896千円、主に損害保険会社に提供している収納代行サービスが363,597千円となり、その他サービスと合わせて553,070千円となりました。

コンサルティング事業では、ファイナンスサービスやクイック入金サービスの初期売上等があり、合計で59,421千円となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高612,491千円、営業利益89,423千円、経常利益89,151千円となりました。また、業容拡大のため本店の移転を予定しており、それに伴う特別損失として、減損損失5,986千円、移転損失引当金繰入額3,260千円を計上するなどした結果、四半期純利益は77,246千円となりました。

なお、平成22年1月に、トランスファーネット株式会社を子会社化したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較は行っておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、4,360,891千円となりました。主な内容は、流動資産では、現金及び預金3,407,762千円、買取債権363,621千円であり、固定資産では、有形固定資産及びその他無形固定資産27,995千円、のれん20,218千円、投資その他の資産72,352千円であります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、2,927,791千円となりました。主な内容は、預り金2,729,086千円であります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,433,099千円となりました。主な内容は、資本金1,154,088千円利益剰余金257,699千円であります。

(注) 当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期末との比較・分析は行っておりません。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、3,407,762千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、その要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は60,150千円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益79,904千円の計上に加え、非現金支出費用として本店移転に伴う減損損失、移転損失引当金繰入額が合わせて9,409千円計上されたものの、ファイナンスサービスの伸長に伴う買取債権の増加163,452千円の計上等により、資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は2,281,862千円となりました。これは主に、連結の範囲の変更に伴う子会社株式の取得による収入により2,308,473千円の資金が増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は105,831千円となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出によるものであります。

(注) 当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期末との比較・分析は行っておりません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間までの業績は概ね当初計画どおりに推移しており、平成22年2月12日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

- (1) 重要な子会社の異動の概要(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要
固定資産の減価償却費の算定方法
定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。
- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間末
 (平成22年6月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	3,407,762
売掛金	313,851
買取債権	363,621
商品	78,679
その他	76,408
流動資産合計	4,240,324
固定資産	
有形固定資産	8,970
無形固定資産	
のれん	20,218
その他	19,025
無形固定資産合計	39,244
投資その他の資産	72,352
固定資産合計	120,566
資産合計	4,360,891
負債の部	
流動負債	
買掛金	38,995
1年内返済予定の長期借入金	853
未払法人税等	2,622
預り金	2,729,086
賞与引当金	5,519
移転損失引当金	3,423
その他	147,290
流動負債合計	2,927,791
負債合計	2,927,791
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,154,088
利益剰余金	257,699
株主資本合計	1,411,787
少数株主持分	21,311
純資産合計	1,433,099
負債純資産合計	4,360,891

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
売上高	612,491
売上原価	356,641
売上総利益	255,849
販売費及び一般管理費	166,426
営業利益	89,423
営業外収益	
受取利息	615
その他	60
営業外収益合計	675
営業外費用	
支払利息	947
その他	0
営業外費用合計	947
経常利益	89,151
特別損失	
減損損失	5,986
移転損失引当金繰入額	3,260
特別損失合計	9,246
税金等調整前四半期純利益	79,904
法人税、住民税及び事業税	655
法人税等調整額	434
法人税等合計	220
少数株主利益	2,437
四半期純利益	77,246

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成22年1月1日
至平成22年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	79,904
減価償却費	7,267
減損損失	5,986
のれん償却額	2,246
受取利息	615
支払利息	947
売上債権の増減額(は増加)	11,215
買取債権の増減額(は増加)	163,452
たな卸資産の増減額(は増加)	6,383
仕入債務の増減額(は減少)	26,499
未払金の増減額(は減少)	24,971
預り金の増減額(は減少)	19
賞与引当金の増減額(は減少)	5,519
移転損失引当金の増減額(は減少)	3,423
その他	16,049
小計	58,730
利息及び配当金の受取額	657
利息の支払額	947
法人税等の支払額	1,130
営業活動によるキャッシュ・フロー	60,150
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	244
無形固定資産の取得による支出	292
敷金の差入による支出	26,374
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	2,308,473
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	300
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,281,862
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	100,000
長期借入金の返済による支出	5,831
財務活動によるキャッシュ・フロー	105,831
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,115,881
現金及び現金同等物の期首残高	1,291,881
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,407,762

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年6月30日)

決済取次事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自平成22年1月1日至平成22年6月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4 .(参考) 個別財務諸表等

前事業年度末及び前第2四半期会計期間に係る財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,291,881
売掛金	299,548
買取債権	200,169
商品	85,062
その他	65,185
流動資産合計	1,941,847
固定資産	
有形固定資産	17,845
無形固定資産	22,867
投資その他の資産	83,715
固定資産合計	124,428
資産合計	2,066,275
負債の部	
流動負債	
買掛金	43,823
短期借入金	100,000
1年内返済予定の長期借入金	6,684
未払法人税等	2,814
預り金	436,311
その他	142,100
流動負債合計	731,734
負債合計	731,734
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,154,088
利益剰余金	180,452
株主資本合計	1,334,541
純資産合計	1,334,541
負債純資産合計	2,066,275

(注) 当社は、当第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、個別財務諸表を参考資料として記載しております。

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	482,000
売上原価	267,001
売上総利益	214,998
販売費及び一般管理費	135,873
営業利益	79,125
営業外収益	754
営業外費用	232
経常利益	79,647
税引前四半期純利益	79,647
法人税、住民税及び事業税	475
四半期純利益	79,172

(注) 当社は、当第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、四半期財務諸表等規則に基づいて作成した四半期個別財務諸表を参考資料として記載しております。

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前第2四半期累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	79,647
減価償却費	8,582
受取利息	722
支払利息	232
売上債権の増減額(は増加)	11,823
買取債権の増減額(は増加)	159,850
たな卸資産の増減額(は増加)	54,079
前渡金の増減額(は増加)	71,021
仕入債務の増減額(は減少)	4,529
預り金の増減額(は減少)	387,761
賞与引当金の増減額(は減少)	5,575
その他	14,511
小計	636,065
利息及び配当金の受取額	592
利息の支払額	232
法人税等の支払額	950
営業活動によるキャッシュ・フロー	635,475
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	3,614
無形固定資産の取得による支出	2,323
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	500
長期前払費用の取得による支出	319
その他	43
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	5,831
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,831
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	623,844
現金及び現金同等物の期首残高	676,930
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,300,774

(注) 当社は、当第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、四半期財務諸表等規則に基づいて作成した四半期個別財務諸表を参考資料として記載しております。